

しょう しゃ じ き そ ちょうさひょう いー し せつにゆうしょしゃよう
障がい者 (児) 基礎調査票 E1 (施設入所者用)

こた まえ
(お答えいただく前に)

○ この調査票 (E1) は、できるだけ障がいのある方ご本人がお書きくだ
さい。

もし、ご本人がお書きになれないときは、ご本人に代わって施設職員
などの介助者がお書きください。

その際、できるだけご本人の意見を聞いて、ご記入ください。

○ この調査はお名前を書く必要はありません。個人の秘密は守られますの
でご安心してお答えください。

○ お答えになりたくないことは、無理にお答えにならなくても結構です。

○ この調査は平成28年12月1日現在の状況でお答えください。

わからないことがありましたら、こちらまでお問い合わせください

おおさか し ふく し きょく しょう しゃ し きょく ぶ しょう ふく し か たんとう もり こやま
大阪市福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課 (担当: 森・小山)

でんわ
電話 06-6208-8071 ファックス 06-6202-6962

この調査票で「あなた」とは障がいのある方ご自身(ご本人)のことです

(はじめに)

この調査票はどなたが記入されますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. あなた(本人)がひとりで記入する
- 2. 本人に聞きながら、施設職員などの介助者が記入する
- 3. 本人の意向を考えながら(想像しながら)、施設職員など介助者が記入する

1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたは施設に入所される前はどこにお住まいでしたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 北区 | 2. 都島区 | 3. 福島区 | 4. 此花区 |
| 5. 中央区 | 6. 西区 | 7. 港区 | 8. 大正区 |
| 9. 天王寺区 | 10. 浪速区 | 11. 西淀川区 | 12. 淀川区 |
| 13. 東淀川区 | 14. 東成区 | 15. 生野区 | 16. 旭区 |
| 17. 城東区 | 18. 鶴見区 | 19. 阿倍野区 | 20. 住之江区 |
| 21. 住吉区 | 22. 東住吉区 | 23. 平野区 | 24. 西成区 |

問2 あなたの性別はどちらですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 男
- 2. 女

問3 あなたの満年齢はおいくつですか。次の にお書きください。

さい 歳

問4 あなたの障がいしょうがいは、次のうちどれにあてはまりますか。

あてはまる番号ばんごうすべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 1. 身体障がい <small>しんたいしょうがい</small> | 2. 知的障がい <small>ちてきしょうがい</small> |
| 3. 精神障がい <small>せいしんしょうがい</small> | 4. 発達障がい <small>はったつしょうがい</small> ※1 |
| 5. 高次脳機能障がい <small>こうじのうきのうしょうがい</small> ※2 | 6. 難病 <small>なんびょう</small> ※3 |

- ※1 発達障がいはったつしょうがい・・・自閉症じへいしょう、アスペルガー症候群しょうこうぐん、その他の広汎性発達障がいた こうはんせい はったつしょうがい、学習障がいがくしゅうしょうがい、注意欠陥多動性障がいちゅういけつかんたどうせいしょうがい、その他のこれに類する脳機能障がいた るい のうきのうしょうがいであって、その症状が通常しょうじょう つうじょう低年齢ていねんれいにおいて発現するものを言います。
- ※2 高次脳機能障がいこうじのうきのうしょうがい・・・頭部の病気とうぶ びょうきや事故じこにより脳のうに損傷そんしょうを受け、その後遺症ごういしょうとして、記憶きおく・意思いし・感情かんじょうなどの高度な脳こうど のうの働きはたらに障がいしょうがいが現れる状態あらわ じょうたいを言います。
- ※3 難病なんびょう・・・治療方法ちりょうほうほうが確立かくりつしていない疾病しっぺいその他の特殊た とくしゅの疾病しっぺいで厚生労働省こうせいろうどうしょうが定める332疾病しっぺいを言います。

問5 あなたの障がいしょうがいが発生はっせい（判明はんめい）した時期じきは、何歳なんさいごろですか。

次の にお書きください。

さい
歳ごろ

問6 あなたの障がい者手帳しょうがしやてちょうの種類しゅるい・等級とうきゅうは、次のうちどれですか。

あてはまる番号ばんごうすべてに○をつけてください。

- | | |
|--|---|
| 1. 身体障がい者手帳1級 <small>しんたいしょうがしやてちょう きゅう</small> | 2. 身体障がい者手帳2級 <small>しんたいしょうがしやてちょう きゅう</small> |
| 3. 身体障がい者手帳3級 <small>しんたいしょうがしやてちょう きゅう</small> | 4. 身体障がい者手帳4級 <small>しんたいしょうがしやてちょう きゅう</small> |
| 5. 身体障がい者手帳5級 <small>しんたいしょうがしやてちょう きゅう</small> | 6. 身体障がい者手帳6級 <small>しんたいしょうがしやてちょう きゅう</small> |
| 7. 療育手帳A <small>りょういくてちょうえー</small> | 8. 療育手帳B1 <small>りょういくてちょうびー</small> |
| 9. 療育手帳B2 <small>りょういくてちょうびー</small> | |
| 10. 精神障がい者保健福祉手帳1級 <small>せいしんしょうがしやほけんふくしてちょう きゅう</small> | |
| 11. 精神障がい者保健福祉手帳2級 <small>せいしんしょうがしやほけんふくしてちょう きゅう</small> | |
| 12. 精神障がい者保健福祉手帳3級 <small>せいしんしょうがしやほけんふくしてちょう きゅう</small> | |

13. 持っていない

問7

身体障がい者手帳をお持ちの方におたずねします。

あなたの障がいの種類（部位）は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 視覚障がい（目が不自由）
2. 聴覚障がい・平衡機能障がい（耳が不自由）
3. 音声・言語・そしゃく機能障がい（声が出ない、ものがかめない）
4. 肢体不自由（手や足が不自由）
5. 内部障がい（心臓）
6. 内部障がい（腎臓）
7. 内部障がい（呼吸器）
8. 内部障がい（ぼうこう又は直腸）
9. 内部障がい（小腸）
10. 内部障がい（免疫機能障がい）
11. 内部障がい（肝臓）

問8

あなたは自立支援医療（精神通院）を受給されていますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 受給している
2. 受給していない

問9

あなたの障がい支援区分（※）は次のうちどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 区分1
2. 区分2
3. 区分3
4. 区分4
5. 区分5
6. 区分6
7. 申請をしたが非該当だった
8. 申請はしていない

※ 障がい支援区分・・・障がい福祉サービスを利用するにあたって、障がいの多様な特性その他

しんしん じょうたい おう ひつよう ひょうじゆんてき しえん どあい そうごうてき あらわ くぶん い
心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度を総合的に表す区分を言います。

2 施設とくらしのことについておたずねします。

とい 問10 あなたが入所している施設の種類の種類はどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 障がい者支援施設
2. 障がい児入所施設
3. わからない

とい 問11 あなたが入所している施設はどちらにありますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 大阪市内
2. 大阪府内（大阪市以外）
3. 大阪府外（都道府県名： ）

とい 問12 施設に入所するまでは、どのようなことをしていましたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、支援学校、大学などに通っていた
2. 一般企業、自営業、在宅勤務などで働いていた
3. 病院に入院していた
4. 別の施設に入所していた
5. ほとんど自宅で過ごしていた
6. その他（ ）

とい 問13 しせつ にゆうしょ きかん ごうけい
施設に入所している期間の合計はどれくらいですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上2年未満 |
| 3. 2年以上5年未満 | 4. 5年以上10年未満 |
| 5. 10年以上15年未満 | 6. 15年以上20年未満 |
| 7. 20年以上30年未満 | 8. 30年以上40年未満 |
| 9. 40年以上50年未満 | 10. 50年以上 |

とい 問14 しせつ にゆうしょ き ひと
あなたが施設に入所することを決めた人はどなたですか。

もっともよくあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 自分で決めた
2. 自分以外の人が決めた
⇒ どなたが決めましたか。次の()に書いてください。 例：両親
()
3. わからない

とい 問15 しせつ はい
あなたが施設に入ることになったのはなぜですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 在宅で、家族からの支援を受けることができなかったから
2. 家に段差などがあり、暮らしにくかったから
3. 施設で暮らす方がいいと思ったから
4. 施設で訓練を受けたいという目的があったから
5. 介護サービスやグループホームなどの地域基盤が不足しているから
6. その他 ()
7. わからない

とい 問16 がいしゅつ しせつ そと で 外出（施設の外に出ること）はどれくらいしていますか。

もっともよくあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. まったくがいしゅつ 外出しない
2. ねん すうかいがいしゅつ 年に数回外出する
3. つき すうかいがいしゅつ 月に数回外出する
4. しゅう かいがいしゅつ 週に1～2回外出する
5. しゅう かいがいしゅつ 週に3～4回外出する
6. まいにちがいしゅつ ほぼ毎日外出する

とい 問17 がくしゅう さぎょう くんれん いろいろな学習や作業をしたり、訓練をしたりしていますか。

にちじょうてき ばんごう まる 日常的にしていることで、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. しせつ なか がくしゅうかつどう 施設の中で、学習活動をしている
2. しせつ なか さぎょう くんれん 施設の中で、作業や訓練をしている
3. しせつ そと で がくしゅうかつどう 施設の外に出て、学習活動をしている
4. しせつ そと で さぎょう くんれん 施設の外に出て、作業や訓練をしている
5. がくしゅう さぎょう くんれん 学習や作業や訓練はしていない

とい 問18 しゅみ よ かかつどう あなたの趣味や余暇活動についておたずねします。

にちじょうてき ばんごう まる 日常的にしていることで、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. スポーツ活動をしている
2. さんぽ 散歩をしている
3. ゲームなどのレクリエーションをしている
4. え か こうさく 絵を描いたり、工作をしている
5. ラジオなどでおんがく き 音楽などを聴いたり、テレビや映画をみている
6. かいもの で 買物に出かける
7. その他（ ）

8. ほとんどいつも部屋で過ごしている

問19 今の施設での暮らしで何か望むことがありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自分だけの部屋がほしい
2. 好きな時間に食事がしたい
3. 好きな時間にお風呂に入りたい
4. 好きな時間に寝たり起きたりしたい
5. 好きな時に外出したい
6. もっと手厚く介助をしてほしい
7. 少人数単位のきめこまかい家庭的サービスを受けたい
8. その他 ()
9. 特に望むことはない

問20 将来、地域移行(※1)をしたいと思いませんか。

もっともよくあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. ずっと施設にいたい
2. 一人暮らしをしたい
3. 親やきょうだいと暮らしたい
4. 配偶者(夫や妻)や子どもと暮らしたい
5. 友達と暮らしたい
6. グループホーム(※2)で暮らしたい
7. その他 ()

※1 地域移行・・・施設や病院を出て、自分の住みたいところで暮らすことです。

※2 グループホーム・・・障がいのある方が地域での自立生活を確立するため、概ね5人程度

しょうにんずう ひつよう かじ にちじょうせいかつじょう しえん う きょうどうせいかつ いとな ば
の少人数で、必要な家事や日常生活上の支援を受けながら共同生活を営む場です。

問21 どれくらい先に地域移行したいとおもっていますか。

もっともよくあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. いますぐ
2. 半年くらい先
3. 1年くらい先
4. 2～3年くらい先
5. いつかはわからないが、地域移行したい
6. 地域移行はしたくない（施設にずっといたい）
7. わからない

問22 あなたが地域移行して暮らすことを考えた時に、不安に思うことが何かありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 身のまわりの介助のこと
2. 一緒に暮らす人のこと
3. 身近な相談先のこと
4. 病気や災害の時などの緊急時の援助のこと
5. 家族の理解のこと
6. 仕事のこと
7. 十分な収入を得ること
8. お金を管理すること
9. 趣味やいきがづくりのこと
10. 健康を保つことや年齢（高齢など）のこと
11. 必要な情報を得ること
12. なんとなく不安
13. その他（ ）

14. 特とくに不安ふあんなことはない

問23 あなたが地域移行して暮らすことになったときに、必要と思う支援やサービスは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 相談支援を受けること
2. ホームヘルプサービス（※1）を利用すること
3. ショートステイ（※2）を利用すること
4. 外出時に支援を受けること
5. 通院時に介助の支援を受けること
6. 余暇活動に参加するときに支援を受けること
7. 配食サービスを利用すること
8. グループホームに住むこと
9. グループホームで体験ができること
10. バリアフリーになっている住居を確保すること
11. 地域で必要な医療やケアを確実に受けられること
12. 機能訓練や生活訓練などの場があること
13. 趣味やスポーツの場があること
14. いろいろな生活体験の取り組みができること
15. 施設にもどれる保障をしてもらえること
16. 財産管理などのサービスを受けること
17. 金銭管理などのサービスを受けること
18. 収入の確保
19. 緊急時に対応してくれること
20. その他（ ）
21. 特にない

※1 ホームヘルプサービス・・・障がいのある方の自宅で、入浴、排せつ、食事の介護などを行う事業です。

※2 ショートステイ・・・ご家族の方の疾病などにより一時的に介護できない場合に、入所施設などに短期間（1週間程度）宿泊して介護サービスなどを提供する事業です。

問24 地域移行に関して、ご家族の方はどのようにお考えですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 理解している
2. 反対している
3. わからない
4. 家族はいない

問25 地域移行に関して、相談支援事業所（※）に相談したいと思いますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 相談したいと思う
2. 相談したいとは思わない
3. わからない

※ 相談支援事業所・・・障がいのある方やその家族などの地域における生活を支援するため福祉サービスの利用援助、社会資源の活用、ピアカウンセリング、介護相談、権利擁護のために必要な援助、専門機関などの情報提供などを行うところです。

3 障がい者施策全般のことなどについておたずねします。

問26 ① あなたが障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時はどんな時ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、○をつけた次の欄に、具体的な事例を書いてください。

1. 教育を受ける時
(具体例:)
2. 働こうとした時、働いている時
(具体例:)
3. 趣味・スポーツなどの活動をする時
(具体例:)
4. 公共交通機関を利用する時
(具体例:)
5. 公共施設(建物・道路・公園など)などを利用する時
(具体例:)
6. 福祉サービスを利用する時
(具体例:)
7. 医療機関を利用する時
(具体例:)
8. 必要な情報を探したり情報提供を受ける時
(具体例:)
9. 住宅の購入または住宅に入居する時
(具体例:)
10. 政治活動や選挙に参加する時
(具体例:)
11. 家族や周囲の人の理解を得ようとする時
(具体例:)
12. 買物や外食などをする時
(具体例:)
13. その他
(具体例:)
14. 特にない

② 前問①で2つ以上○をつけた方におたずねします。

主なものはどれですか。

前問で○をつけた番号のうち1つだけ次の にお書きください。

問27 障がい^{しょうがい}を理由^{りゆう}とした差別^{さべつ}や偏見^{へんけん}をなくすためには、どのようなことが必要^{ひつよう}だと思いますか。ご自由^{じゆう}にお書きください。

問29 障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

返送用封筒に入れて、切手を貼らずに平成28年12月26日（月）までに
ポストにお入れください。